

# アフリカ投資促進に向けたインパクトファンド「株式会社and Capital」がスタート

経済同友会は、2021年10月に日本企業のアフリカへの投資促進に向けたインパクトファンド\*1「アフリカ投資機構(仮称)」の創設を提言\*2、実現に向けて検討をしてきたが、構想に賛同する会員や所属企業の出資を受けて23年1月にファンド運用を担う「株式会社and Capital」が設立された。同社は、経済同友会発の独立した法人として運営を開始する。

同社の代表取締役社長には、本会幹事でアフリカPT副委員長を務めるシブサワ・アンド・カンパニー代表取締役、渋谷健氏が就任し、23年春ごろから資金運用、24年春ごろには100億～150億円規模の資金運用を目指す。

アフリカ諸国では食糧、保健衛生、エネルギーなど多くの分野で社会的課題が山積しており、欧米を中心にアフリカ投資の拡大が続く一方、日本から

の投資は低迷している。アフリカの課題解決、持続可能な成長、アフリカにおける日本のプレゼンス向上と経済機会の拡大の同時実現を図ることを目的に、本会は2021年10月に本構想を提言している。渋谷氏は、長期投資やインパクト投資の分野に明るく、UNDP(国連開発計画)SDG Impact Steering Group 委員を務め、国内外に幅広いネットワークを持つ。本会の「アフリカ投

資機構構想」については、22年8月にチュニジアにて開催された第8回アフリカ開発会議(TICAD8)において、岸田文雄総理が「日本経済界による、100億円超の『スタートアップ向け投資ファンド』の計画を政府としても歓迎」と言及、「TICAD8チュニス宣言」にも本構想を歓迎する文言が盛り込まれた。

\*1 環境や社会課題に関するポジティブなインパクトの創出と経済的リターン達成の両立を意図した投資(=インパクト投資)を行うファンド  
\*2 本誌2022年11月号p08～13関連記事参照

No.855 February 2023

## 経済同友会 2

### C O N T E N T S

#### 特集1

未来選択会議  
第7回オープン・フォーラム  
**挑戦に満ちた日本への転換**  
～『生活者(SEIKATSUSHU)』が挑戦・活躍し、  
所得が増える社会に変えるためには～ 03

#### 特集2

経済同友会インターンシップ推進協会  
**会員企業・大学が実習成果を報告**  
会員同士が3年ぶりに対面で交流 09

#### CLOSE-UP 提言

働き方改革委員会【提言】  
田代 桂子 委員長  
**多様な働き方の選択に応じた  
納得性と透明性の高い  
評価体系の確立が一丁目一番地** 14  
データ戦略・デジタル社会委員会【提言】  
寺田 航平 委員長  
**マイナンバーを基盤とした  
デジタルデータの利活用で  
世界標準のDXを実現せよ** 16  
企業経営委員会【提言】  
山口 明夫 委員長  
**企業変革へのラストチャンス  
経営者自らが取り組むべき  
三つの「突破口」** 18  
政治・行政委員会【提言】  
鈴木 純 委員長  
**多様なステークホルダーが参画し  
国民が政策本位で政権選択できる  
大胆な制度改革を** 20

#### Doyukai Report

若手経営者と先輩経営者の対話の場  
**クロスリーチ 第3回** 23  
第48回日本・ASEAN経営者会議(AJBM)開催  
**日・ASEANの未来価値共創に向けて**  
～サステナブルな社会の構築と人づくり 28  
令和4年度「専門高校生徒の研究文・作文コンクール」  
**「経済同友会賞」6編を顕彰** 30

#### Column

**私の一文字** 茂木 修  
『創り』深く成長させる 02  
**リレートーク** 中川 誠一郎  
「和飲のすゝめ」 22  
**私の思い出写真館** 斎藤 聖美  
「予想もしなかったキャリアの展開」 35  
**新入会員紹介** 32  
**未来志向の政策トーク番組『日本再興ラストチャンス』  
YouTubeで公開中** 33  
**日系米国人の若手起業家が本会のベンチャー、  
スタートアップ経営者と意見交換** 33  
**アフリカ投資促進に向けたインパクトファンド  
「株式会社and Capital」がスタート** 34